

大活躍 (30.5.2)

先日、校長の独り言3において、「本校は地域や多くの同窓生から支えられて学校が成り立っており、教職員・生徒一同鋭意努力を重ね、熱い思いに応えて成果を出していかなければなりません。」と記載しました。

生徒は、できのよい子どものように親の心を知ってか、次の成果を挙げてくれました。皆様に報告します。私はこの学校の生徒に心から感謝するとともに私こそ何か生徒にプレゼントを送りたい気持ちになりました。いつか心を込めて自分にしかできないプレゼントを！

○中国高等学校弓道選手権大会島根県予選

男子個人 第3位 電子機械科3年 水津 君

○島根県高等学校個人テニス選手権

男子個人 優勝 電子機械科2年 武田 君

男子ダブルス 第3位 電子機械科2年 武田 君
生物環境工学科 萬谷 君

この栄冠を勝ち得るまでには、様々なドラマが存在しています。この3人に心を込めて「ウルトラマン ガイア」の詩の一節を送ります。

ギリギリまで がんばって ギリギリまで ふんばって どうにもこうにも どうにもならない そんな時 ウルトラマンがほしい ウルトラマン・ガイア
--

これからも人生、ピンチの連続である。ギリギリまで 頑張って ギリギリまで 踏ん張って 自分のパワーを信じて 飛び込み 勇気の光をつかんでほしい。君たちならきっとできる。



<電子機械科 3年 水津君>



<電子機械科 2年 武田 君 生物環境工学科 2年 萬谷 君>